

# 令和8年 業種別労働災害発生状況

(令和8年4月末速報値)

室蘭労働基準監督署

区分 業種別	令和8年			令和7年同期			対前年		業種割合	令和7年確定値		
	死亡 [ ]内は 転倒災害	休業 [ ]内は 転倒災害	合計 [ ]内は 転倒災害	死亡 [ ]内は 転倒災害	休業 [ ]内は 転倒災害	合計 [ ]内は 転倒災害	増減数	増減率		死亡	休業	合計
全産業合計		77 [33]	77 [33]	2	73 [25]	75 [25]		-	100.0	3	252	255
製造業		7 [2]	7 [2]		5 [2]	5 [2]	2	40.0	9.3	1	28	29
食料品		2 [1]	2 [1]				2	-	2.7		8	8
木材木製品		1 [1]	1 [1]		1	1			1.3		1	1
窯業・土石		1	1		1 [1]	1 [1]			1.3		1	1
鉄鋼業								-			7	7
金属・機械		1	1		1	1			1.3	1	2	3
輸送用機械								-			2	2
その他の製造業		2	2		2 [1]	2 [1]			2.7		7	7
鉱業・土石採取業					1	1	-1	-100.0			1	1
建設業		7 [1]	7 [1]		10	10	-3	-30.0	9.3		27	27
土木工事業		4	4		3	3	1	33.3	5.3		7	7
建築工事業		1 [1]	1 [1]		4	4	-3	-75.0	1.3		13	13
木造建築業		2	2				2	-	2.7		1	1
その他の建設業					3	3	-3	-100.0			6	6
道路貨物運送業		5 [2]	5 [2]		3	3	2	66.7	6.7		17	17
その他の運輸業		4 [4]	4 [4]		3 [3]	3 [3]	1	33.3	5.3		5	5
陸上貨物取扱業								-				
港湾運送業		1	1				1	-	1.3			
林業		1	1					-			1	1
漁業		1	1				1	-	1.3			
卸売・小売業		17 [12]	17 [12]	1	7 [2]	8 [2]	9	112.5	22.7	1	30	31
社会福祉施設		6 [3]	6 [3]		6 [6]	6 [6]			8.0		22	22
旅館業		2 [1]	2 [1]		3 [1]	3 [1]	-2	-66.7	1.3		12	12
清掃業		6 [1]	6 [1]		5 [4]	5 [4]	1	20.0	8.0		26	26
上記以外の事業		20 [7]	20 [7]	1	30 [7]	31 [7]	-11	-35.5	26.7	1	83	84

本統計は、労働者死傷病報告(休業4日以上)により集計したもので、[ ]内の数字は、転倒災害の件数で内数です。  
本統計は、速報値であり後日修正されることがあります。本統計表は北海道労働局ホームページでダウンロードができます。

## 室蘭労働基準監督署

### 〇建設工事着工期労働災害防止運動

建設業における労働災害の更なる減少には、建設工事現場が動き出す着工期に、安全衛生教育の充実、安全衛生管理体制の再確認及び安全意識の定着を図ることが重要です。

このため、本年も本運動を展開いたします。

**取組期間: 令和8年4月1日から令和8年6月30日まで**

**スローガン: 『着工期』こそ、安全対策の『質』を決める時期**

次の二次元コードからリーフレット等をダウンロードできます。



建設業の労働災害  
防止について



室蘭労働基準監督署  
からのお知らせ

### 〇 STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン(職場における熱中症予防対策)

厚生労働省では、熱中症予防対策の徹底を図ることを目的として、関係団体等との連携の下、「STOP!熱中症 クールワークキャンペーン」を実施します。

**キャンペーン期間: 令和8年5月1日から令和8年9月30日**

次の二次元コードからリーフレットをダウンロードできます。

令和8年「STOP!熱中症  
クールワークキャンペー

